

2020年度 第2回原環センターセミナー（オンライン開催）
「放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅱ」
開催案内

1.開催の趣旨

放射性廃棄物処分は幅広い専門分野の知識・技術が総合され成立する事業です。したがって、それに関与する技術者・研究者は、自分の専門とする分野の知識のみを持つだけでなく、処分に関連する幅広い知識を持ち、全体を俯瞰できることが望まれます。各分野の研究者・技術者が各自の専門知識以外に放射性廃棄物処分のシステムがどのように統合して安全な処分を達成しようとしているかを俯瞰し、理解しておくことは重要です。

第2回原環センターセミナー「放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅱ」では、安全評価とセーフティケースに特化した講義を行いたいと思います。

第1回セミナーとの連続ですが、第1回を受講していなくても、第2回セミナーの講義をご理解いただくことは可能です。処分安全評価の基礎知識を持ち、それを深めたいと考えている技術者・研究者の方々に多数ご参加いただければ幸いです。

講義は、「放射性廃棄物処分の原則と基礎」（朽山修先生著）に基づいて行います。事前に予習されたい方にはお渡ししますので、お申し出ください。

（改訂版PDFファイルは 下記URLよりご覧いただけます。）

https://www.rwmc.or.jp/library/file/RWMC_GensokuKiso_170809.pdf

2.開催日時

2020年11月20日（金） 10:00～17:45

3.開催形式

新型コロナウイルス感染症対策を考慮して、Microsoft 社が提供している「Teams」を使用したオンラインでの開催といたします。

Teams への招待及び使用方法等に関するメールでのご案内は、開催日前日までに、お申込みいただいたメールアドレス宛にお送りします。

【注意事項】

社内のネットワーク環境からセミナーに参加される場合、セキュリティ設定の関係などから、Teams にアクセス出来ない場合がありますので、事前に、Teams を社内から利用できることを、社内のシステム担当者に確認してください。

4.受講対象

放射性廃棄物処分の研究開発や事業にこれから参画しようとする技術者・研究者、既に参画している技術者・研究者で安全評価の基礎知識を深めたい方。

5.受講定員

30名

6.講師

公益財団法人原子力安全研究協会 技術顧問 朽山 修 氏

7.講義プログラム（暫定）及び講義資料の配付

各講義のスライドのプリント（紙媒体）と電子ファイルは事前に受講者にお送りします。

講義 4：放射性廃棄物処分の安全評価（講義 70 分、質疑応答 20 分）

- 4.1 安全とは何か：リスクの概念、固有のリスク、リスク低減、残留リスク
- 4.2 閉鎖後安全評価のプロセス
- 4.3 評価の背景
- 4.4 システムの記述
- 4.5 シナリオ作成と正当化
- 4.6 モデルの定式化と実装
- 4.7 解析の実行と結果の解釈

講義 5：放射性廃棄物処分のセーフティケース（講義 70 分、質疑応答 20 分）

- 5.1 セーフティケースとは
- 5.2 意思決定と不確実性
- 5.3 決定論的予測からリスク分析化学へのパラダイムシフト
- 5.4 セーフティケースにおける不確実性の扱い

講義 6：NUMO 包括的技術報告書に見るセーフティケースの記述（講義 70 分、質疑応答 20 分）

- 6.1 NUMO の処分場開発のアプローチ
- 6.2 段階的サイト選定とセーフティケース
- 6.3 わが国の地質環境に応じた地質環境モデルの開発
- 6.4 地質環境モデルに応じた処分場の設計可能性の検討
- 6.5 地質環境モデルと設計を評価基盤とした安全評価

総合討論

8.申込み方法・締め切り日

別添の受講申込書に所定事項を記入して、電子メールで sanka@rwmc.or.jp までお申し込み下さい。申込み締め切り日は、2020 年 11 月 11 日（水）ですが、これ以前に募集定員に達した場合は募集を締め切りますのでご注意ください。

9.受講料

受講料 10,000 円／名（税込み）となります。受講申込を受領しましたら、請求書をお送りしますので、11 月 11 日（水）までに指定の口座に受講料をお振り込みください。受講料の振り込みが確認できた時点で申込み完了となります。領収書が必要な場合は申込書にご記入ください。領収書はセミナー終了後に郵送させていただきます。

なお、原環センター特定賛助会員及び特別賛助会員の場合は 2 名、普通賛助会員の場合は 1 名が無料で受講いただけます。

【注意事項】

- ・講義のスライドのプリント（紙媒体）と電子ファイルは、申込み締め切り日以降に送付します。
- ・申込み締め切り日前に受講をキャンセルした場合は、受講料を返却いたします。
- ・セミナー当日、受講者側の通信環境等の問題でセミナーにご参加いただけない場合でも、受講料の返却は行いません。

- ・受講料の振り込みが遅れる場合などは下記までお問い合わせください。

10.問合せ先

(公財)原子力環境整備促進・資金管理センター

企画部: 吉澤(03-6264-2205) 又は藤原(03-6264-2206)

電子メール: sanka@rwmc.or.jp